

古典から現代曲まで、
邦楽器の魅力が詰まった二日間。

ニッポンの伝統と
現在ライブ

吉崎克彦

(箏、十七絃、三絃)

×
福田輝久

(尺八)



吉崎克彦



福田輝久

2009 1/18 (日)

開場 13:30 開演 14:00

黒部市国際文化センター

コラーレ 【全席指定】 3,000円

(カーターホール)

高校生以下 1,000円 (コラーレでのみ発売)

障害者手帳をお持ちの方 2,500円

(コラーレでのみ発売)

吉崎克彦+福田輝久 邦楽器レクチャー

2009年1月17日(土) 開始19:00 コラーレ(マルチホール)

500円(翌日の公演チケットをお持ちの方は無料) ※事前にお申し込みください

●お問い合わせ●

コラーレ 〒938-0031 黒部市三日市20番地

TEL.0765-57-1201 FAX.0765-57-1207

info@colare.jp http://www.colare.jp/

開館時間：9:30～22:30(土曜～23:00) / 毎週水曜休館

●この公演は黒部市の助成により低料金でお楽しみいただけます。

●未就学児の入場はご遠慮願います。

●公演中の一時保育(無料)を希望される方は事前にご連絡ください。

■プレイガイド

コラーレ/黒部メルシー/魚津サンブラザ/入善コスモホール/朝日アスカ
滑川市民交流プラザ/インフォーマート(CiC駅前店)

アーツナビ(新川文化ホール・富山県民会館・富山県教育文化会館・富山県高岡文化ホール)

主催/財団法人黒部市国際文化センター 共催/北日本新聞社 北日本放送

後援/黒部市 黒部市教育委員会 社団法人富山県芸術文化協会 富山県邦楽協会

古典から現代曲まで、邦楽器の魅力が詰まった二日間。

ニッポンの伝統と現在^{いま}ライブ

吉崎克彦×福田輝久

Profile

吉崎克彦 YOSHIZAKI Katsuhiko (箏、十七絃、三絃)



1977/東京芸術大学邦楽科卒業
1978/第11回国際民俗音楽コンクール入賞(キューバ・ハバナ市)
1979/パリ、ミューズ、ギメにてコンサート
1981/宮城コンクール作曲部門年度1位

フランス(ストラスブール、コルマル)、スイス(バーゼル)にてコンサート

1983/国際交流基金派遣により、ブラジル(サンパウロ、ブラジリア)、ペルー(リマ)、コロンビア(ボゴタ)、アルゼンチン(ブエノスアイレス)にてコンサート

1984/フランス・ニュースの日本週間にてコンサート

1987/大日本家庭音楽会作曲コンクール第1位

1988/国際交流基金派遣により、アルゼンチン、チリ、ウルグアイにてコンサート

1989/国際交流基金派遣により、ハワイ(マウイ、カウアイ)にてコンサート

1990/バチカンにてローマ法王「ヨハネパウロ二世」謁見演奏

『箏入門の為の小作品集』出版

1995/アジア大会記念コンサート<広島>特別ゲスト

1998/吉崎克彦作品集<CDシリーズ>vol. I「哀歌」/vol. II「風にきけ」/vol. III「祈詩 REN-MEN」/vol. IV「童夢」/vol. V「祭花」/vol. VI「妖精」

2000/吉崎克彦作品集<CDシリーズ>vol. VII「時刻の砂」をリリース

教則本「三絃のABC」発売

2001/吉崎克彦作品集<CDシリーズ>vol. VIII「天空の扉」をリリース 学校鑑賞曲に選ばれる

2003/高等学校教科書『中国地方の子守唄編曲』音楽の友社(教材用)

現在 日本著作権協会正会員

委嘱代表曲

1990/東京都文化振興会委嘱「童夢」

1991/冬季ユニバーシアード札幌大会公式記念曲「ホワイトドリーム」

1992/北海道放送40周年記念「グリーンウインド」

菊原初子氏委嘱曲「雪月花によせて」

1993/第8回国民文化祭岩手大会委嘱曲「不思議見聞録」
第17回全国高等学校総合文化祭埼玉大会開幕「手・て・テ」

1995/古典全80余曲の収録開始<尺八 山本邦山(人間国宝)/三絃 芦垣美穂/箏 吉崎克彦>

1997/第12回国民文化祭香川大会委嘱「波の戯れ」

1999/全国高等学校総合文化祭記念曲「時刻の砂」

2001/NHK邦楽技能者育成会 卒業曲委嘱「流音～音の語り部達～」

2002/2003年度用全国高校文化祭の委嘱曲「Sarah」

福田輝久 FUKUDA Teruhisa (尺八)



作曲家グループと連携し、尺八音楽の新たな領域を求め、新作展やリサイタルを毎年行う。また、尺八とオーケストラのための新作初演にもかかわり、NHK交響楽団、東京都交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、新星日本交響楽団と共演。

2001年、ISCM『世界音楽の日々』横浜大会ファイナルコンサートでは、超絶技巧を駆使するジョン・パルマー『尺八と室内楽の為のKANON』にソリストとして出演し、高い評価を得る。

海外公演は、ミュージック・フロム・ジャパン主催アメリカ・カナダ・リサイタルツアー、ロシア・フィルハーモニー交響楽団、ルーマニア国立トゥルグ・ムレシュ交響楽団、マレーシア国立交響楽団との共演、アイルランド、韓国、香港、台湾などにて演奏。

近年は代表を務める「邦楽聖会」に、パリ在住の作曲家・伊丹明氏を音楽監督に迎え、パリでのリサイタルや、ラジオ・フランスOCORAでのレコーディングや、各地での尺八講習会を行っている。CDは日欧米にて7枚リリース。

現在、新流派聖流尺八(サン・テコール)代表。コロンビア大学、エリザベート音楽大学、池坊文化学院にて講義。